

# KIJIMA ORIGINALPARTS

## TECHNICAL SERVICE MANUAL



2025y~ HONDA レブル 250

(S エディション・E クラッチ車含む) ハンドルバー

<商品番号：204-3400>

### 【取扱説明書】



注意

取付け前に必ずお読みください。

作業時間：1.3h

(クラッチケーブル交換含む)

このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。  
本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。  
作業にあられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

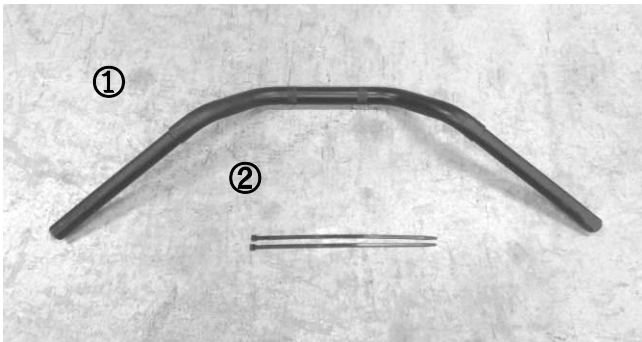
- ・取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- ・本取付け説明書に則った取付けを行う。
- ・道路交通法・道路運送車両法を厳守する。
- ・本製品への加工を加えない。
- ・運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- ・不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。

上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。

また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。



### 《部品構成内容》

部番	品名	個数
①	ハンドルバー本体	1
②	結束バンド 180mm	2

☆E クラッチモデルへの取付けに関して、クラッチケーブルの調整を必ず純正サービスマニュアルの規定値の範囲内に調整して下さい。エラーコード (P1735-00) が出た場合には、ディーラーにご相談下さい。☆

### 製品取付けに当たっての注意点

- ※ 本製品は、HONDA 2025y- レブル 250 (8BK-MC49) に適合します。  
S エディション / E クラッチモデルを含む。
- ※ 本製品は、純正ハンドルに比べて約 65mmバック、高さ 10mm低くなります。  
全幅は、純正レバーの端で+20mm。(全幅：±20mm/全高：±40mm) 構造変更の必要はございません。
- ※ 本製品は、HONDA 純正 OP グリップヒーター (08T73-K2Y-J40/08T70-K2Y-T40) が併用可能です。
- ※ 本製品は、ブレーキホース/ハーネスの変更の必要はありませんが、別売のクラッチケーブル (202-9996/9997) が必要となります。ブレーキホース等の張り等が気になる方は、適切な長さに変更して下さい。取り回しが変わる為、アクスルワイヤーの張り調整を行って下さい。
- ※ 本製品は、塗装の厚みに誤差がございます。アクスル側の回した時に鈍い場合がございます。その場合ハンドルのスロットルスリーブ側をやすり等で削って調整して下さい。
- ※ 本製品のポンチマークは、あくまで目安です。お好みのハンドルの位置に調整してご使用して下さい。
- ※ 本製品のスイッチ BOX の穴が若干ずれている場合があります。その場合は、穴を広げる等の加工を行って下さい。
- ※ 本製品のパーエンド部は、純正と同様に M6 ネジを取り付ける事ができ、純正同様の段差も設けています。
- ※ 純正部品の取外し/取付け、ボルト/ナットの締め付けについてはメーカー発行サービスマニュアルに基づいて、確実に行ってください。作業中は、必ずメインキーをOFFにする事。
- ※ 作業中に車体が倒れたりして危険ですので、作業は水平な場所で車体を安定させて行う事。

## 〈取付け方法〉

※本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。



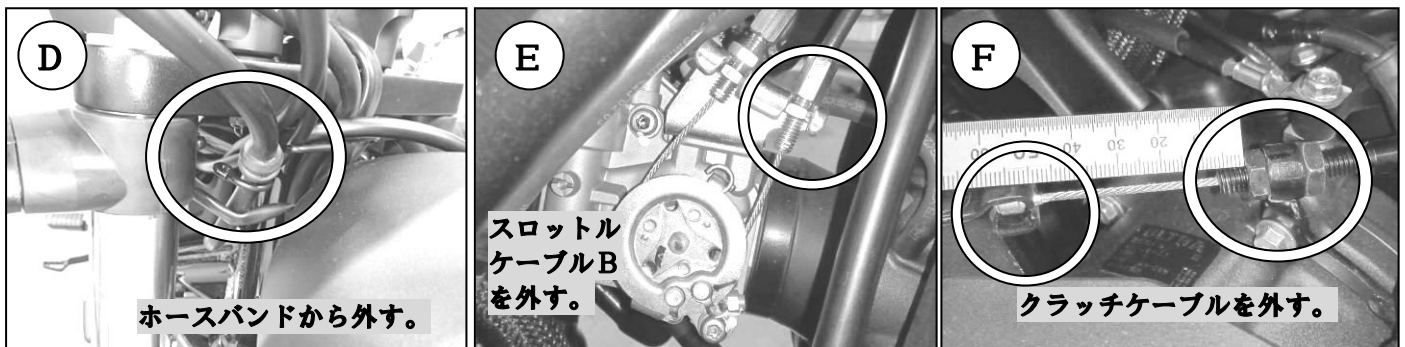
※ホンダ純正サービスマニュアルを参照し、取付け及び取外しを行って下さい。

1、左右のハーネスクリップを取外します。

(写真A参照)

2、左右のレバーホルダー/スイッチBOX/クラッチケーブルを取外します。

(写真B/C参照)



4、ブレーキホースバンドからブレーキホースを取外します。

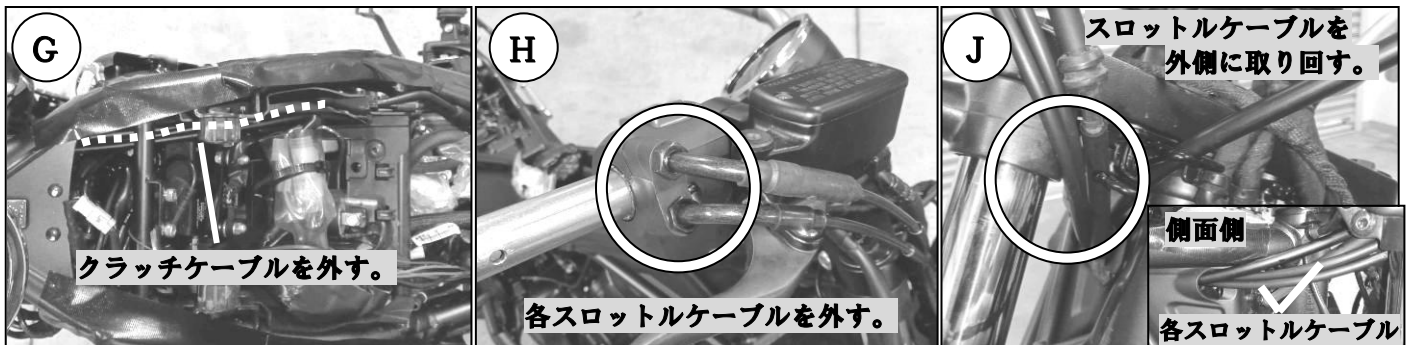
(写真D参照)

5、スロットルケーブルBの太鼓部を緩めて取外します。

(写真E参照)

6、クラッチケーブルをクラッチケーブルガイドより取外します。

(写真F参照)



7、シート及びガソリタンクを取外す又はズラして下さい。

※ガソリタンクを取外さなくても作業できますが、ガソリタンクをズラした場合にエッジでフレームに傷が付く為、取外す・外さないに限らず、必ずフレームにテープ等で保護して下さい。

8、クラッチケーブルを取外し、純正と同じ取回しで別売のクラッチケーブルに交換します。

(写真G参照)

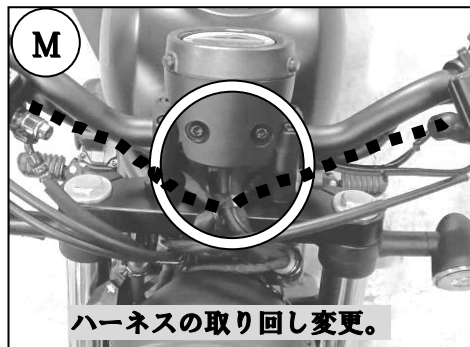
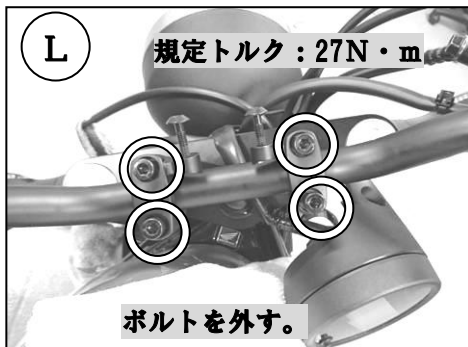
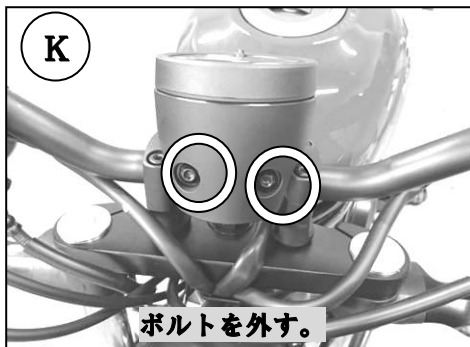
9、スロットルケーブルA/BをスイッチBOXから取外します。

(写真H参照)

10、スロットルケーブルA/Bをガイドから取外し、ブレーキホースの外側に取回しを変更します。

(写真J参照)

※必ず、フューエルタンクアンダートレイ側もスロットルケーブルA/Bがブレーキホースの外側になっている事を確認して下さい。ブレーキホースの内側に通るとスロットルケーブルがハンドルを左右に切った際に擦れる恐れがあります。



11、ボルトを外し、メーターを取外します。

(写真K参照)

12、ボルトを外し、ハンドルを取外します。※規定トルク：27N・m

(写真L参照)

13、センターのハーネスバンドを外し、左右のスイッチBOXから出ているハーネス類の取り回しを前側に  
変更します。

(写真M参照)



14、ハンドル①を純正同様にポンチマークに合わせて、取付けます。

(写真N参照)

※お好みで、角度調整をして下さい。全ての部品を組んだ状態でハンドルを左右にいっぱいに切った際、  
タンク等に干渉しない事を確認して下さい。

15、レバーホルダーを仮固定し、ホルダーの凸部をハンドルの穴にはめて固定します。

(写真O参照)

※反対側も同様に固定します。

※スイッチBOXの角度を調整したい方は、ハンドル穴を加工して調整して下さい。

16、各部を組み戻し、本締め固定します。

17、各ハーネス類を結束バンド②で固定して、余分な部分をカットして完了です。

※ハンドルをいっぱいに切った際のブレーキホース等の張り感が気になる方は、適度な長さの物に交換してくださ  
い。

### <取付けイメージ>



※定期的なボルト類の締め付け確認を必ず行って下さい。

モーターレク総合開発メーカー

株式会社

**キジマ**

MOTORCYCLE PARTS&ACCESSORIES KIJIMA co.,ltd.

www.tk-kijima.co.jp

〒123-0841 東京都足立区西新井 4-16-3 TEL. 03-3897-2167 FAX. 03-3897-2138